

# 市長に就任し、走り続けて3年！ まだまだ走り続けます！



市長に就任し、3年が経過しました。

羽曳野の未来創生に向け、7つの柱に掲げた施策・事業を推進し、多様なニーズに応え、スピード感をもって皆様とともに一歩ずつ着実に進めているところです。

未来に向け、安心して住みたい、住み続けたいと思うまちをめざしてまいります。

広報8月号に引き続き、この1年に取り組んだ「主な取り組み」や「財政状況」についてご紹介させていただきます。

羽曳野市長 山入端 創



## 柱05

### 市民協働・地域自治

地域の实情に即した、協働によるまちづくりを推進しています！



#### <地域のみなさんとまちづくりに取り組みます！>

- 公募形式のタウンミーティング、市内7地区における地域区長懇談会を開催
- 公民連携の推進
  - ・令和5年3月 大阪シティ信用金庫と包括連携協定を締結
  - ・大阪府宅建協会南大阪支部・羽曳野市連合区長会と自治会・町会への加入促進に関する協定を締結
  - ・四天王寺大学・四天王寺短期大学部の学生デザインによる記念撮影用オリジナルパネルボードの設置
  - ・四天王寺大学・四天王寺短期大学部、大阪大谷大学の学生と共同でSDGs啓発動画の作成
- 「広報はびきの」表紙に市内中学校・義務教育学校の生徒デザインによる題字を採用
- 新庁舎建設に関する市民ワークショップの開催 など

#### <まちの魅力のさらなる向上に取り組めます！>

- ふるさと納税制度さらなる返礼品の充実（472品目）（令和元年度比約4.5倍！）
- ＼令和4年度の寄附額が1.2億円に（令和元年度比約7.3倍！）／
- 一般財団法人大阪はびきの観光局が本格始動
- スポーツ・観光大使である、ダルビッシュ有氏を名誉市民に推挙・栄誉を永く顕彰
- 公民連携によるシェアサイクル事業においてサイクルポートを増設
- 中央図書館と陵南の森図書館に公衆無線LANを整備

#### <豊かな歴史資産の保存・活用を推進します！>

- 市名の由来となったヤマトタケルを題材にした映画製作を支援
- 峯ヶ塚古墳から出土した大型木製はにわの保存処理（クラウドファンディング活用予定）
- 史跡古市古墳群応神天皇陵古墳外濠外堤等の公有化
- 旧浅野家住宅に係る基本設計・実施設計を実施 など

## 柱06

### 魅力あるまちづくり

豊かな地域資源や特性を最大限に活かした取り組みを進めています！



# 柱07 行財政改革の 推進

徹底した行財政  
改革を力強く推  
進しています！



## <デジタル化によるさらなるサービス向上を進めます！>

- デジタルによる利用者の利便性向上・業務の効率化の推進
- ・行政手続きのオンライン化の拡大（「ぴったりサービス」を利用した滞在地における不在者投票にかかる投票用紙の請求）
- ・オンライン相談の導入
- ・市民課窓口での住民票等の手数料の支払いに、キャッシュレス決済対応セミセルフレジスターを設置
- ・国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険にかかる保険料等の納付について、キャッシュレス決済を拡充
- 市ウェブサイトのリニューアル・市公式 LINE のセグメント配信の実施に着手
- 投票者数の多い投票所へ、選挙人名簿照合システムを拡充
- GIS を活用したインフラ情報等の公開・通報受付システムの構築に着手

## <公共施設の総量・管理コストの適正化に取り組みます！>

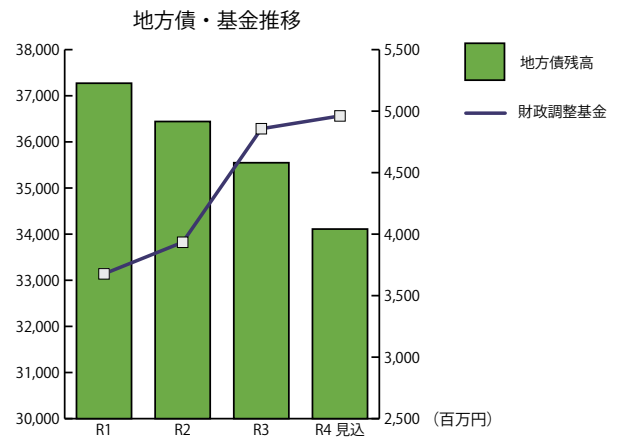
- 市民体育館の大規模改修、市民体育館屋外テニスコートおよび駒ヶ谷テニスコートの集約化に向けた基本構想・基本計画の策定
- 人権文化センターの新築移転に向けた基本設計・実施設計を実施
- 指定管理者制度の拡充（今後、緑と市民の協働ふれあいプラザ・中央スポーツ公園に導入見込み。）
- 公共施設の利用状況等を踏まえた運営の見直し（支所の時間外受付業務終了） など

## <財政運営>

財政状況については、借金にあたる「地方債」の残高を着実に減らしながら、自主財源の増収策を講じるとともに、総事業の見直しによる事業費の削減等により、貯金にあたる「基金」の残高は増えています。引き続き、財政規律をしっかりと守りながら、メリハリをつけた財政運営を行ってまいります。

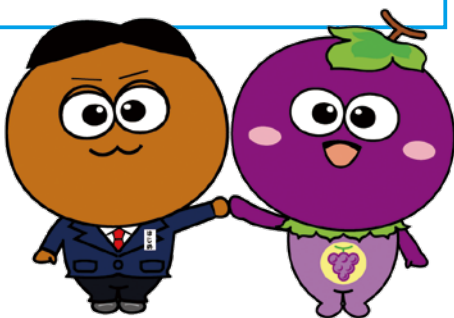
(単位 / 百万円)

年度	R 1	R 2	R 3	R 4見込
地方債残高	37,272	36,442	35,548	34,110
財政調整基金	3,677	3,934	4,857	4,961



## エネルギー・ 食料品等価格高騰対策 市独自施策

コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の高騰の影響を受ける生活者や事業者への支援に取り組んでいます！



### <令和 4 年度実施>

- 高齢者生活支援事業（65 歳以上の市民に 5,000 円分のギフト券を配布）
- 農業者支援事業（農業資材等の価格高騰の影響を受ける農業者を支援するため、支援金を支給）

### <令和 5 年度実施>

- キャッシュレス決済ポイント還元事業（市内の対象店舗でのキャッシュレス決済利用者に対して 20%（最大 3,000 円相当）のポイントを還元）（令和 5 年 9 月～）
- 学校給食費保護者負担支援事業（令和 5 年度 6 月分以降の学校給食において使用する食材のうち、牛乳などの物価上昇分について支援を行い、市立学校に通う児童・生徒の保護者負担を増加させることなく、学校給食を安定的に提供）
- 物価高騰対策一時支援金事業（民間保育施設・障害者施設・介護保険施設・医療機関等の運営にかかる光熱費等の価格高騰分を支援）※ 8 月末で申請受付終了
- 水道料金支援事業（上水道にかかる基本料金 4 か月分を支援、令和 5 年 12 月検針分より実施予定）